（1）　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日 第三種郵便物認可　昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第233号　いわき民報　夕刊　昭和28年7月17日（金曜日）　第2198号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

ラヂオ福島二千口消化に協力

平市會

平市会協議会は十五日ひらき次の案件を満場一致承認した▼常磐炭鉱高圧線変更の件は従来の事業主体が市当局であつたものを常磐炭鉱に変更▼二、三中雨天体操場新築の件は工事請負者が再三の設計変更により犠牲を払つたので丸茂土建（二中）磐城土建（三中）に報償金をおくる▼ラジオ福島創立の件については地元でも株（目標二千株一口五百円）の募集とスタジオ敷地（二百坪）の買収に協力する▼財産取得の件は神谷上片寄部落が林道工事負担金にあてるため同部落の所有林（一町八反）を四十五万円で市に買却する▼自由労務者の夏季手当の件は五市ならびに県当局の意向と歩調を合せ近くひらく財政委員会に一任する

なお午後一時から飛島民報社長のラジオ福島創立についての経過報告と市会の協力に対する感謝の挨拶があり、常磐炭鉱高圧線変更の件とこれに伴う特別会計高圧線新設事業費追加予算の件（二千六百万円）がはかられ可決、互選された各部正副常任委員長も満場一致承認された

平地區署次席高田署長に榮轉

管野白河市署長の辞任にともなう後任人事は十五日発令され平地区署次席警部関清美氏（三八）は高田地区署長に栄転と決まつた、後任は未定

関氏は河沼郡千咲村の出身で一昨年十月県本部警備課次席から栄転したもので一年十カ月のあいだ特殊な常磐地区の治安に尽力した功績をかわれたもの

内郷の温室計畫立ち往生

諾否のカギを握る湯本温泉組合

内郷町では昨年四月以来常磐炭鉱から金谷地内に排出される温泉を利用し高野作地内に約廿坪の温室を建設し温熱栽培をする計画を進めてきたが温泉使用権を有する湯本町の許可がないため請負者まできまりながら一年の長い間足踏みを続けている、常磐炭鉱から排出される温泉は湯本町温泉組合と常磐炭鉱との間に永久に湯本町だけしか使用できない契約が結ばれているので他町村で使う場合には湯本町温泉組合の許可をうけなければならなくなつているが炭鉱の発展につれて耕地がつぶれ農家経済が逼迫してゆく内郷町では温泉熱栽培の普及は家畜飼育の奨励と共に町経済確立のため焦眉の問題になつている

この温室は両屋根式花キ、野菜兼用すればベンチ式で集約栽培ができるという、栽培物は野菜が主でその他ナス、トマト、メロン、豆もやし、うど、みつば、カーネーション、スキートピー、ストツク類で年に三作することができるのでこれが実現すれば早急に農家の副業として普及奨励する運びになつている

湯本町温泉組合談　近く温泉委員会を開き諾否をきめる

アドルム自殺未遂

湯本町辰の口二五採炭夫渡辺昌治さん（三五）は十六日午前四時ごろ磐崎村藤原字小炭焼地内の藤波神社境内でアドルム三十錠を飲み自殺を図つたが助かる模様、神経衰弱からしい

ウチワをタネにサギ

内郷町御台境字鬼越生れ住居不定無職入野作一（三六）は五月ごろから浜通り、田村郡、宮城県、茨城県一帯を股にかけ自称平市仲間町東洋カレンダーの外交員藤田または宗形か久野と詐称、マツチ、ウチワ、タオル、靴、びようなどの注文をうけ内金三万五千円を詐取して十六日平市署へ

高利貸あがる

平地区署では十六日好間村北好間字向町田無職蛭田静（六二）を貸金取締法違反の疑いで送検、蛭田は無許可で去る二十五年十二月十六日好間村大宗つるのさんに月一割の利子で千円を貸付けたのを手始めに二十六名に一口五百円から二千円ずつ総額二十五万四千余円を貸付け月五分から一割の高利をとつていた

愛谷堰の澤村公墓前祭

愛谷江堰開拓の親、沢村勝為公の墓前祭は十四日、上平窪の利安寺に関係者、来賓が百名ほどあつまつて盛大に行われた、来年は沢村公歿後三百年祭にあたるので墓守りお堂の改築、草野村の沢村神社の階段修理のほか勝為公自刃の碑わきに休憩所をつくるなど決めた

江名一小八十周年式

江名町では第一小学校の創立八十周年記念日にあたる十九日午前十時より同校で式典を挙行、永年勤続教職員並びに教育功労者九名は次の通り

花井フミ、吉田利平、高木節子、戸田猶久、遠藤粂次郎、振旗弘、佐藤徳太郎、小松敬次郎、吉原与平

高校入試科目ふえる

明年度から県立高校の入学試験に必修八教科のほかに中学校で履修した、職業、家庭、英語のいずれか一科目が加えられることに決まつた

平税務署人事異動

日野氏仙台へ

平税務署では十六日付で次ぎの人事異動があつた▼仙台国税局徴収部へ、佐々木喜秋氏（総務課管理係長）▼若松税務署間税調査係長へ、阿部博氏（間税課間税調査係長）▼仙台南税務署直税所得税係長へ日野千三氏（直税課所得第一係長）▼福島税務署直税資産税係長へ、斎藤一橋氏（直税課資産税係長）

川内に基地反對の動き

平地区共斗会議では十三日、川内村に再度調査団一行十四名をおくり、基地予定地の高田島部落民と懇談会をもち講演と幻燈の夕べを催し積極的に基地化反対の啓蒙を行つた、一行は一泊の上十四日帰つたが地元ではやつと基地化反対期成同盟をつくる動きを示してきたといわれる

九州を救え

同情漸く高まる

九州の水害地を救おうという声はようやく一般にしんとうし街頭募金や踊りの会や戸別訪問などが活溌に行われ、なけなしの衣類をさがし出すもの、零細な貯金の中から寄附するものなど各地に涙ぐましい救援運動が続けられている

小名濱厚生課　小名浜町厚生課で十四日までに受付けたものは次の通り

▼衣類二梱、野崎英世治（古湊）▼浴衣地一反、田子谷（諏訪五組）▼衣類十七点、同六組▼同百七十五点、高山区▼子供服、浴衣地、吉ひさを（須賀町）▼背広、原田知良（同）▼衣類九点、飯塚千代子（諏訪四組）▼千五百円、小名浜旋網機関士会▼五百円、渡辺キク（大原）▼千四十二円、第二岡小名区▼千五百三十五円、沙留区▼八百八十円横町区▼一万二千七百八十六円五十銭、本町十二組その他

小名濱吏員　小名浜役場吏員組合及び町長水野政治郎氏はそれぞれ三千円、計六千円を十五日北九州水害地へ義捐金として寄託した

眞心の慰問袋ぞくぞく

教組石城支部が部下の小中高四校によびかけて募集中の北九州水害地見舞の慰問袋は好間中からの大袋をトツプにぞくぞくと集まり十六日までに南京袋ぐらいのものや子供の手さげ袋ぐらいのもので大小四十袋がまとまつた、中味は日用、学用品をはじめ衣類、食料品などまごころのこもつたものばかりで近く発送される

日本水素労組　日本水素地区労組協議会（傘下労組日本水素、丸江、丸浜、門井組）では十三日から三日間共同募金にさきがけ小名浜町本通りスマヤ角で街頭募金を行つた、協力的なのはやはり感情細やかな若い娘さんで比較的紳士組は少なかつたという、募金は早速町役場に寄託送られた

内郷主婦の會　常磐炭鉱内郷鉱の連合主婦の会では一日から西日本水害見舞品の募集を行つてきたが十五日四千点の衣料が集まつたので綴駅から二十キロ梱包五十三コを福岡救済本部に発送した

平第二婦人會　平市第二婦人会（会長鈴木ハツ子さん）では十四日、衣類約千点をあつめ九州の水害者にやつて下さいと平福祉事務所に寄託した（写真は小名浜水素の街頭募金（上）と教組石城支部に集まつた慰問袋）

人事消息

◇但野武義氏（平失対事務所長）は所長会議のため十五日出県十六日夜帰平する

◇管野健一氏（県水試験場長）は四倉漁業用海岸局開設に伴う無線機器購入契約のため十五日上京、帰路第二回水産高校練習船建造委員会に出席十九日帰小の予定

岡カ見物

平夏まつりはいよ〳〵行事もきまり八月十五日からマチをあげて盛大にやることになつたが、今年もまた行事資金の寄附で市民は頭を痛めている。総額四十万円のうち半分は市でもち平商工会議所は三万円、のこる十七万円は大会社はじめ一般の寄附にたよる。ところがこゝでまた問題になるのは鎌田町青年会が実質的にやつている流燈花火大会だが今度の夏まつり協議会にも二十万円くらいだしてくれないとやれないと要望したが五万円におさえられ、あとは寄附でやつてくれということになつた。そうなると集める方もとられる方も二重になつて仲々やりずらく、一月前から青年会員が交替で休みながら集めるのは容易ではない、去年の例にもれず泣きことが出る前にこの行事は東部地区青年会あたりがまとまつて協力するような方法でもとれば反つてスムースにいくだろう。

天氣予報

十六日

【今晩】【明日】とも南風時々や、強く一時晴間もあるが大体曇りで俄か雨模様、海上今明日とも南風や、強く風波が高いから漁船は注意を要す

三菱ミシン
平市南町電九六〇
草野ミシン商會

☆植田町鮫川の川開き☆
☆豪華な花火大會開催☆
★期日　七月二十五日（午後十時迄）
★打揚花火　尺玉数発の外呼物の仕掛花火
★場所　鮫川橋畔
主催　植田町観光協会
花火大会実行委員会
当日上下臨時列車有
常磐交通バス定時外増発

募集
美容師助手
年令不問、通勤、住込
委細面談
ハリウッド美容室
平市三幸内（電一三二七）

海！海！海！
茨城観光地
眺望は良し　漁貝は新鮮
氣分萬點！
天妃山温泉旅館
山海館
茨城県磯原町電七四
▽…大地曳　小地曳いたします
▽…団体客は特にサービスいたしております
▽…お電話次第サービスカーがお迎えに参ります

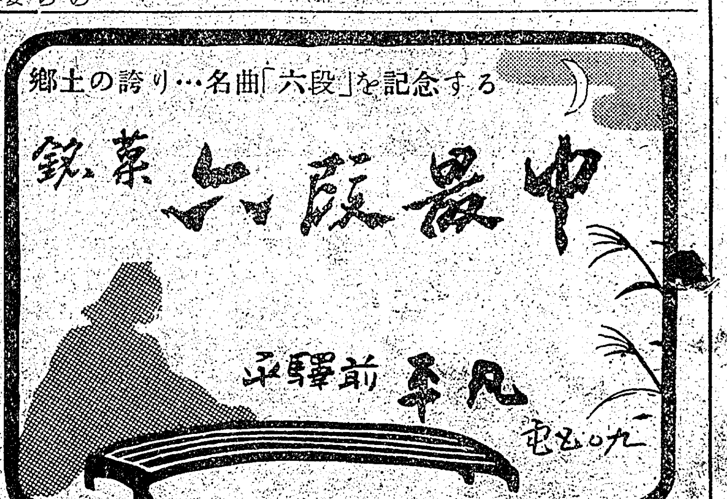
コールドパーマ
洋髪
美顔術
御婚礼着付
水野化粧院
平駅前（電六七八）

増車御知らせ
小人数むきの乗心地の良い小型車を増車いたしました
市内一〇〇圓
タクシーの御用は尼子タクシー
電六四〇番

神戸牛肉
季節向　ハム　ソセージ
綠屋本店　平市一丁目（電五三九）
綠屋支店　平市中央通（電七九四）

御家庭に福音！
石油コンロの
月賦販賣と賃貸
月賦　三分ノ一拂込ノ際現品引渡
賃貸　一日三十圓十日以上二十五円（一日）
女事務員募集　高校卒
御入院ノ際ニ御利用下サイ
新井商事平出張所
平市新川町五（電三一八）

高祥院葬送の際は御多用中の処遠路態々御会葬下され御丁寧な御弔辞御香料を賜わり御芳情誠に有難うございました
早速参上いたし御礼申上ぐべきですが略儀ながら紙上にて御礼申上げます
昭和二十八年七月十六日
平市才槌小路一八
喪主　山岸清水
親戚総代　山岸恵蔵


郷土の誇り…名曲「六段」を記念する
銘菓　六段最中
平驛前　平凡
電五〇九

三ツの夏季大學

講師の顔ぶれも一流揃い

戦後地方文化の向上がさけばれ夏季大学も年を逐うて盛んになつてくるが、今年は石城地方にも内容の充実した次の三つの夏季講座が開催される

縣主催『社會大學』

県、県教委事務局主催、平市、平市教委事務局後援の第八回夏期社会大学講座は二十四日から二十八日までの五日間午前九時から正午まで平市公会堂で開く、聴講料は一般百円（一日券三十円）学生六十円（一日券二十円）日程つぎのとおり—

▼二十四日『日本の政治の現状』評論家岩淵辰雄▼二十五日『現下の農業問題』東大助教授大内力▼二十六日『婦人生活の向上』外務事務官田付たつ子▼二十七日『我が国の経済事情』東大教授有沢広己▼二十八日『母と子の幸福』作家村岡花子

尼子會の『夜間大學』

平市新川町蓬萊信勇氏らを中心とする尼子会主催の『夜間夏季大学』は三十一日から八月四日まで平市公会堂でひらく

▼三十一日『朝鮮休戦後の日本経済の動向』経済評論家美濃部亮吉▼八月一日　婦人の時間を担当してＮＨＫ　西清子▼二日　日本政治の課題　東京新聞論説委員　唐島基智三▼三日　音楽と現代　音楽評論家　山根銀二▼四日　現代精神の形成　文芸評論家　亀井勝一郎

なお会費は百円、新川町蓬萊氏宛申込みのこと

松藻會の夏季大學

四倉町松藻会主催第六回夏期大学は来る八月一日から四日間（毎夕七時から）四倉小学校講堂で開くが講師並に議題は左の通り

▼八月一日『議会政治の現場と将来』読売新聞論説委員愛川重義

▼二日『黒沢明と日本映画』映画評論家筈見恒夫

▼三日『精神生活の形成』文芸評論家亀井勝一郎

▼四日『ＭＳＡと今後の日本』政治評論家スイス公使加瀬俊一

泉小學校上棟

内郷町白水小校の上棟式は十六日、工費八百五万円、八教室（二百坪）

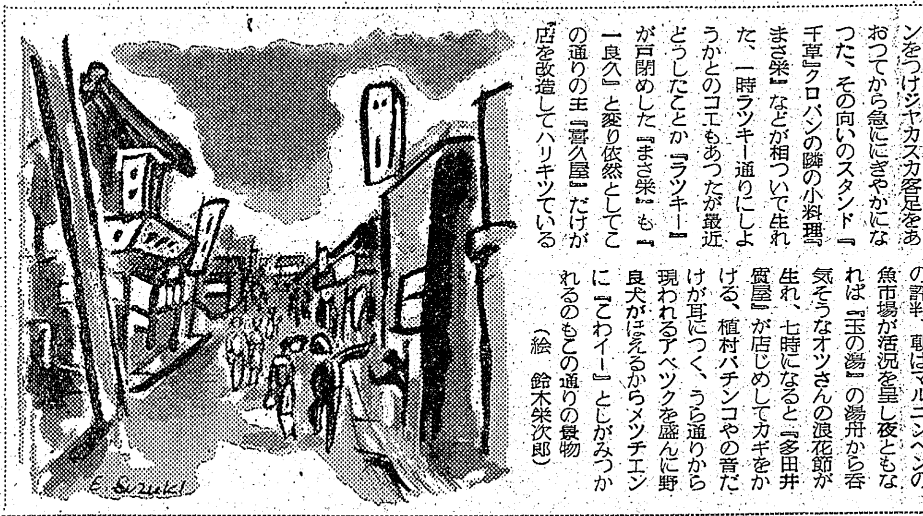
盛り場夜情

大工町通り

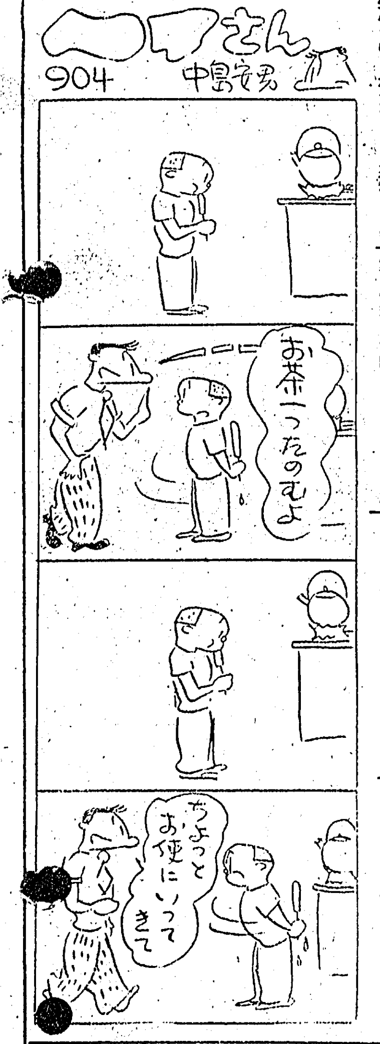
バー『ラッキー』がハデなネオンをつけジャカスカ客足をあおつてから急ににぎやかになつた、その向いのスタンド『千草』クロパンの隣の小料理『まさ栄』などが相ついで生れた、一時ラッキー通りにしようかとのコエもあつたが最近どうしたことか『ラッキー』が戸閉めした『まさ栄』も『一良久』と変り依然としてこの通りの主『壽久屋』だけが店を改造してハリキツている

こゝのマダムがグリア・ガースンに似ているとかもつぱらの評判、朝はマルニンベンの魚市場が活況を呈し夜ともなれば『玉の湯』の湯舟から呑気そうなオツさんの浪花節が生れ、七時になると『多田井質屋』が店じめしてカギをかける、植村パチンコやの音だけが耳につく、うら通りから現われるアベツクを盛んに野良犬がほえるからメツチエンに『こわイー』としがみつかれるのもこの通りの景物

（絵　鈴木栄次郎）



終


ヘコさん
904
お茶一つたのむよ
ちよっと
お使にいって
きて

戀の娘さん自殺

〝アヒサンのんだ〟と駈込

平市北目町一三〇市営住宅Ａの四号常陽銀行小使鈴木徳蔵さん長女君江さん（二〇）＝平市禰宜町東北ガラス工場に勤務＝は十五日夜家出行方不明となつていたが十六日午前四時半ごろ帰宅し『アヒサンをのんだ』と云つて倒れ同七時十分頃死亡した、平市署で検視の結果ネズミとり用のアヒサンを沢山のんだものとわかつた、失恋らしい

汽車でスラる

双葉郡浪江町新町商業山田正男さん（三五）は十六日常磐線下り準急二〇九列車（平発午前三時六分）に平—浪江間を乗車、居眠り中にポケットから現金三千二百円入りの財布をスられた

青酸カリをぶち込むゾ

水喧嘩て山田のお百姓植田署へ

山田村大字井上字法田農蛭田豊延（三三）と同村無職蛭田満（三九）同蛭田鉄男（二四）は恐喝の疑いで十五日植田地区署にあげられた

同字の農蛭田一世（五三）は数年来豊延の水路から水をもらつていたがイザコザが絶えないので一昨年ほかから給水の水路を作つたのに難くせをつけ三人で『その水路をこわせ、こわさないと水路に青酸カリをぶち込むぞ』とおどかしたもの

小名ス・ダンス

小名浜町公民館主催のスクエアダンス講習会は十九日午後六時半より同館ホールで石城サークル会員川崎昭三、小名浜高校松原トヨ両氏の講師で開く

今晩のラジオ

七・三〇　歌の花ごよみ　市丸ほか
八・一五　演芸バラエティ　内海、キートン、森繁ほか
九・一五　納涼十一夜『きつね月夜』
一〇・一五　ラジオ小説　池部、乙羽ほか
第二—七・〇〇　夕べの音楽『希望の星』ほか
八・〇五　ポピユラー・コンサート『真夏の夜の夢』指揮森正

なまはず

▼…十五日午前八時半ごろ塩屋崎沖合で国籍不明の飛行機が機銃掃射を行つたから調べて欲しいと江名町折戸四九中之作漁協組会計係太正さん（四〇）が江名町役場に届出たが同町下神白部落や豊間町でも爆音と共に機銃の音を聞いたという人が沢山ある

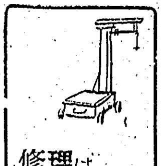
▼…ところが同夜は更に大砲の音が小名浜沖合から響いて来たので町民は勿論小名浜海上保安部でも吃驚、測候所に問合せても空襲ではなさそうだという程度で正体は依然不明〝海のＧメン〟たちもこれじやあー神経衰弱になつてしまうと大クサリ

カメラは田中

料亭
一の井
平市田町二〇九

登録商標
名物珍菓
じやんがら
荷造無料　地方発送承ります
平・田町　…　みよし

吳服と服地
平三　三井



修理は
大森工業所
平かじ町
電話1468

開花亭のパン

割烹旅館
植田町金山新國道筋電367　富久翠

夏期服裝研究生募集
（文化式新原型）
☆自由教材て研究出来る特別生☆
公認林高等服裝女學院　平市七丁目

ラジオ
月賦　十カ月　六カ月
平市二丁目
日東商会

産婦人科
中田医院
平市材木町聚楽館前
電話一〇九七番

蒲焼
出前迅速
割烹
寿司の
江戸川
才槌小路電一〇二二
江戸川ちどり
紅小路電一四五六

外科
肛門科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

◇開業お知らせ
知事公認
登録番号イ一〇一号
小名濱土地建物斡旋所
小野朝吉
小名浜町字鍛冶作三十第二中学校通り電四六五

看護婦數名募集
十八—二十五才　委細面談
醫療法人　櫛田病院
植田町番所下　電話三〇二番

＝お知らせ＝
營業科目
土木建築工事の請負
住宅の建築賣買
土地建物賣買仲介
月賦拂借家の
貸家住宅の斡旋
目下土地分讓地有り
場所（小名浜）
諏訪神社附近　一五〇坪
小名濱公園の南側　二五〇坪
第二中學校前　六〇〇坪
林ノ上　一〇〇〇坪
御希望に応じ区分し分譲致します
小名浜町下明神町三四
磐城土地建物株式會社

外科（胃腸科）
整形外科
産婦人科
レントゲン科
（入院隨意）
労災保険指定医
永井醫院
院長　永井勝三
植田町本町43　電47

整形外科
内科　外科
レントゲン科
理學診療科
入院隨時
【看護婦募集】
竹林病院
院長　竹林貞吉
医員　中川増郎
　　　永山徳二
平市十五丁目大通り
電八一一・六〇八番

神風特攻隊の記録
雲ながるる果てに
鶴田浩二
木村功
大菩薩峠　第三部
竜神の巻
間の山の巻

あゝ何のために戦うのか…幾多の疑問を残して哀れ本土決戦の空しき犠牲となつた人間爆彈の姿!!この痛恨!!この悲哀!!遙かなる大空に散つた若き人々に平和への誓いかたくこの一篇を捧ぐ!!
鶴田浩二　山田五十鈴　木村功
岡田英次　利根はる恵　原保美
22日より公開
同時上映　主演片岡千恵蔵

賣切迫る！
21日迄前賣中80圓
枚数に制限あり
（当日100円）

前賣場所
一丁目　金沢屋
才槌小路　タムラ
カジ町　大丸食堂
駅前　寿デパート
四丁目
局前パチンコ
五丁目
髙木理髪店
田町　八百鉄
仲間町　斎藤商店
大間門　石沢靴店
新川町
白宝堂時計店
駅前　染野紋店
四丁目　マルトモ
銀田町　関根床
平館前　松浦靴店
民劇窓口
民劇

うまい醤油ホシ友

名代
義登女の冷そば
電二〇四

〝マチソ〟模様も悪くはない
がゆかたは藍一色の、それも日本的な図柄がいつそう見た眼にさわやかですひとえ帯に素足の下駄ばき、適度に覗かせたエリ足と来れば本当ですが—
●本染ゆかた五〇〇円より
●捺染〃　三九〇円〃
●絹上布　六五〇円〃
●涼み帯　三五〇円
越
小名浜
平市
藤越